

第46回  
放送文化基金賞  
エンターテインメント部門  
優秀賞

第40回  
「地方の時代」映像祭  
優秀賞

第57回  
ギャラクシー賞  
奨励賞

# サンマデモクラシー

SANMA DEMOCRACY

オキナワ  
爆笑珍騒動!!!

沖縄がまだ日本でなかった  
頃に起きた  
落語のような  
ホントのはなし



監督・プロデューサー 山里孫存 ナビゲーター うちな〜嘶家 志いさー ナレーション 川平 慈英 音楽 巻く音 / Jujumo 撮影・編集 祝 三志郎  
製作協力 公益財団法人 民間放送教育協会 製作 沖縄テレビ放送 配給 太秦 【2021/日本/DCP/カラー/99分】 © 沖縄テレビ放送

G  
映倫  
122797

# SANMA DEMOCRACY



統治者アメリカを相手に人々が訴えたのは、民主主義とはなんだ？という単純な問いかけだった。沖縄史に埋もれた伝説のサンマ裁判を描き出すノンストップドキュメンタリー

## 解説

米軍の占領下にあった沖縄で、ひとりのおばあが起こしたサンマの関税に関する裁判を入口に、自治権をかけて統治者アメリカに挑んだ沖縄の人々ドキュメンタリー。市民と政府の民主主義を巡る闘いに迫ったのは沖縄テレビ。監督は「ちむぐりさ 菜の花の沖縄日記」のプロデューサー、山里孫存。ナビゲーターは、うちな～嘶家 志いさー、ナレーションを川平 慈英が務める。

監督・プロデューサー 山里孫存  
ナビゲーター うちな～嘶家 志いさー ナレーション 川平 慈英  
音楽 巻く音 / Jujumo 撮影・編集 祝 三志郎  
制作協力 公益財団法人 民間放送教育協会  
製作 沖縄テレビ放送 絵巻 太素  
【2021/日本/DCP/カラー/99分】©沖縄テレビ放送  
Twitter @sanmademocracy  
Facebook @sanmademocracy  
HP www.sanmademocracy.com

## 物語

1963年沖縄。祖国復帰を願う沖縄の人々が、日本の味として食べていたサンマ。サンマには輸入関税がかけられていたが、その根拠は琉球列島国民政府の高等弁務官布令、物品税法を定めた高等弁務官布令十七号(1958年公布)。だが、関税がかかる指定された魚の項目に、サンマの文字はなかった。そこで「関税がかかっているのはおかしい」と、魚卸業の女将・玉城ウシが、琉球政府を相手に徴収された税金の還付訴訟を起こした。求めた額は、現代の貨幣換算でなんと7000万円。このウシおばあが起こした“サンマ裁判”は、いつしか統治者アメリカを追い詰める、民主主義を巡る闘いとなった。

裁判を展開した人々の視線の先には、帝王と恐れられた1961年初めから1964年夏まで第3代高等弁務官を務めたポール・W・キャラウェイがいた。キャラウェイ高等弁務官は、沖縄経済の改革に尽力したが、布令を何度も発令して民衆を縛り付け、本土復帰運動をも弾圧した施政を展開。沖縄のメディアはその猛威をキャラウェイ旋風と名付けた。キャラウェイ高等弁務官に挑んだウシおばあのサンマ裁判をきっかけに、その裁判を支えた弁護士であり、大きなことを言うことからラッパと呼ばれた政治家・下里恵良、“米軍(アメリカ)が最も恐れた政治家”・瀬長亀次郎らの行動をたどり、統治者アメリカと自治権をかけて闘った人々の姿を伝える。

### 7月17日(土)よりポレポレ東中野ほか全国順次公開

全国共通特別鑑賞券1,500円(税込)絶賛発売中!

JR東中野駅西口改札北側出口より徒歩1分  
都営大江戸線A1出口より徒歩1分

### ポレポレ東中野

03 3371 0088  
pole2.co.jp

8月7日(土)

JR恵比寿駅東口改札より徒歩約7分、東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分  
恵比寿ガーデンプレイス内

### 東京都写真美術館ホール

03-3280-0099 www.topmuseum.jp

上映期間：8/7(土)-15(日)15:10～、17(火)-22(日)13:00～  
[8/10(水)、16(月)休映]

初日ご来場のみなさまへ  
オリジナルサンマステッカープレゼント!